

# ユーパレス 弁天

## ■入館者550万人達成！



5月22日の午後、550万人目のお客さんを迎えました。550万人目のお客さんは、熊本市の尾山さん。物産館を時々利用しているそうですが、この日はお孫さんと一緒にプールに遊びに来られました。



贈呈された記念品  
今年でオープンから11年を迎えますが、これからも皆さんの憩いの場としてお役に立つ施設づくりを目指していきます。

### プール・トレーニング室 休業のお知らせ

**7/11(水)**  
屋内プールのみ  
**7/15(日)・16(月)**  
トレーニング室のみ  
温泉や物産館などは通常通り営業します。

## 7・8月イベントカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				5 回数券の日 レディースデー 日舞の日 プール休	6	7
8 ロビー演奏 犬猫の日	9	10 日舞の日	11 プール 臨時休業日	12 全館休館日	13	14
15 風呂の日 回数券の日 フリマの日 日舞の日 犬猫の日	16 トレーニング室臨時休業	17	18 日舞の日	19 回数券の日 GG大会 プール休	20 11周年祭 イベント湯	21 11周年祭 日舞の日
22 11周年祭 犬猫の日	23	24	25	26 風呂の日 回数券の日 日舞の日	27	28
29 犬猫の日	30 日舞の日	31	8/1 メンズデー	2 回数券の日 レディースデー	3	4

- フリマの日…【11:00～17:00】正面玄関(屋外)前で開催。
- 犬猫の日…【15:00～】正面玄関(屋外)前で開催。
- 風呂の日…【毎月15日・26日】入浴料(家族風呂は除く)半額。
- メンズデー…【毎月第1水曜日】現金で入浴した男性に次回入浴券をサービス。
- レディースデー…【毎月第1木曜日】現金で入浴した女性に次回入浴券をサービス。
- イベント湯…【毎月20日】男女露天風呂でイベント湯開催。
- 回数券の日…この日に回数券を購入すると「無料券3枚」をプレゼント。
- 日舞の日…大広間ステージで、さまざまな団体による日本舞踊を披露。

※定期的に開催するイベント行事になります。開催時間など詳細はお問い合わせください。

ユーパレス弁天ホームページ <http://www.u-benten.jp/> 〒861-1103 野々島 2441-1 ☎348-2626 営業時間 午前10時～午後11時

## 人権よもやま話

夏号



人権擁護委員 池頭 由美子

### 温かい手と言葉かけ

結婚して2年ほどたったとき、私の義母は寝たきりになりました。当時は今のように介護サービスは受けることができませんでした。6年間、自宅介護を家族みんなでやることが懐かしく思い出されます。「今までありがとう。みんなの業を背負って逝くね。」と言って亡くなった義母。動けない自分の体を人に委ねなければならぬ辛さは、さぞ苦しかったことだと思います。私自身も義母にしてあげられることがもつとあったのではないかと、悔やむことが多くありました。

昨年の4月から、人権擁護委員の委嘱を受け、さまざまな研修を重ねながら、人権相談や社会福祉部会の活動を行なっています。今は、4人に1人が65歳以上という高齢社会です。老老介護や高齢者に対

する虐待が社会問題となってきました。少しだけ動きがゆっくりの高齢者を疎外したり、虐待する行為は、どこの家庭でも起こりうる身近な人権問題だと思います。

ある認知症サポーター講座を受けたとき講師の先生が「認知症の人は何も分からなくなったようにみえても傷つきもするし、相手の愛情も感じる事ができるのです。」と話されました。日々の生活の中で、高齢者の尊厳を奪うような言動をしていないか振り返り、やさしくて温もりのある関係を築いていきたいものです。数年前、義父から手紙をもらいました。「私もあなたの愛に育まれた時は母のごとく、兄妹のごとく暮らし、自分が年寄りということを忘れ、毎日を愉快に暮らせるのもあなたやみんなのおかげです。よろしくね。妻逝きて16年、されど寂しさ知らぬ卒寿老。」

たくさんさんの生き方を教えてくれたその義父も昨年96歳で風のように逝ってしまいました。これからも身近なところから、「温かい手や言葉かけ」を行って、お互いが大切にされる社会をみんなで共につくっていききたいと思っています。

## こうし 歴史発見

第48回

### 合志市内の学校⑤ 西合志中央小学校

明治8年(1875)、野々嶋鳥栖(本村区)の岡本礼讓氏の屋敷を借り受け校舎とし、礼讓(寿一)氏を教師に迎え塾々寫学校として開校しました。

明治10年、西南戦争の際焼失したため、翌年、野々嶋辻に新築・移転し野々嶋小学校と改称しました。明治18年1月の始業式で、副教員であった上村清俊氏(現・野々島北区)が述べた式辞が残っており、その中で「夫レ国家ノ盛衰ハ人民ノ賢愚ニ因ル。人民ノ賢愚ハ教化ノ厚薄ニ係ル。即チ学校ハ人材ヲ養育スルノ園圃(田畑)ニシテ、学童ハ猶ヲ草木ノ如シ」と述べ、「信二小学校ハ幸福ノ種子ヲ時キ付クル所ナルベシ」と格調高く結んでいます。当時の教師の教育にかける意気込みが感じられます。

明治20年、上生村(本市上生区・城区)と古閑村(現熊本市北区植木町古閑)の共立の小学校である上古校が廃止されたため、上生村

の児童は本校に通学するようになりました。その後、明治26年には上生菅原神社の近くに上生分教場が設けられました。昭和5年、上生分教場と合生校(第一小の前身)の大池分教場(明治27年設立)は、現在の中央小学校の場所に新築・移転した西合志中央尋常高等小学校に合併され廃止されました。

このときより、西合志尋常第一小学校の学区であった大池・灰塚・黒松は本校の学区となりました。明治15年(1882)の児童数は184人(弘生校は203人)でしたが、平成5年は424人、平成24年は482人に増加しています。なお、校庭には昭和11年度卒業

生により建てられた歌人黒木傳松の歌碑があります。黒木傳松は若山牧水の愛弟子であり、昭和5年(13年)の8年間、本校の教壇に立っていました。



昭和15年頃の西合志中央小学校